

デジタルチャンデバを用いたプラスウーファの実験

assi@天の川オーディオ研究室

今回の発表は出たところ勝負です。

他の発表者のスピーカーを借りて中高音を再生し、それにウーファーをプラスしてみます。サブウーファーではなくウーファーを追加してマルチウェイにする実験です。クロス周波数は 200Hz くらいを予定しています。(市販品の 3way スピーカーのウーファーのクロスは 200~700Hz くらいが多いようです。)

スピーカーの持ち味をいかしたままウーファーを足せるのか？
大型スピーカーのようなスケール感が出せるか？
特殊な配置にしても定位に悪影響はないか？
ウーファーを足すことによるデメリットは？

実際に聴いてみて皆さんの感想をお願いします。

使用機材(予定)

Raspberry pi 2B (デジタルチャンデバ・プレーヤーとして使用)

AV アンプ SONY STR-DH770

ウーファー SEAS 22cm メタルコーンウーファー(密閉箱)